昨年12月、徳島県立二十一世紀館において表彰式および発表会・展示会が行われました。

“人権尊重～ひと・いのち・ふれあい～”

平成29年度「人権に関する児童生徒の作品」

徳島の未来を担う子どもたちが「人権」と向き合い、自分なりに考えるきっかけをつくるため、あいぽーと徳島では「人権に関する児童生徒の作品」を毎年県内の児童生徒から募集しています。
意見発表に係る作文、作詩作曲、標語ポスターの3部門に、62,654点という数多くの応募があった中から、**知事賞を受賞した作品及び各賞受賞者名**を紹介します。

主催／徳島県・徳島県教育委員会・徳島県立人権教育啓発推進センター（あいぽーと徳島）　後援／徳島県小学校長会／徳島県中学校長会／徳島県高等学校長協会／徳島県人権教育研究協議会

意見発表に係る作文部門

知事賞

僕の母

松茂中学校　一年
町田　了哉

僕の母には、耳に障がいがあります。生活で困っていることは、スーパーのレジで
「ビニール袋は何枚ですか。」
と聞かれた時や、家のインターホンが鳴った時です。母は全然気づくことができないので、そのような時には、僕が代わりに伝えたり、聞いて答えたりします。でも時には、子どもの僕には難しくて伝えられないことがあり、困ってしまうこともあります。

小学校三年生の時、耳が聞こえないというのはどのような状況だろうと知りたくなりました。その頃、僕の学級にも、母と同じように耳の聞こえにくい友達がいました。しばらくして、その子の気持ちを考える道徳の授業がありました。聴覚支援学校の先生が来て、授業をしてくれました。「イヤマフ」というヘッドホンのようなもので耳をふさぎ、しりとりをすると、全然聞こえなくて聞き直すことばかりでした。友達も何回も何回も聞き直しをしていました。僕は、その学習を通して、こんなに母の耳は聞こえにくいんだと知り、母はいつも苦労しているんだと気づきました。それからは、少しでも母の力になりたいと思って、僕にできる手伝いは進んでするようになりました。学校でも同じように、聞こえにくい友達に、先生の話す内容を伝えたり、その時、学習していることを伝えたりしました。周囲の友達とも一緒に、サポートをしました。友達の「ありがとう」と言う嬉しそうな様子を見ると、僕も嬉しくなりました。

母は、補聴器を付けています。でも、周囲がガヤガヤしているような雑音があるところでは、補聴器を付けていても全くと言っていいほど音が拾えません。雑音はかりが補聴器に入ってきて、大切な内容が聞き取れないようです。そのような場所では、できるだけ母の耳元で話を伝えます。

僕が小学校四年生の時、姉たちが自宅から離れて生活をするようになりました。姉のしてきたように僕が母のことを手伝うようになった時、母が、
「どうしてそこまでして、私の代わりに聞いてくれるの。了哉は嫌ではない。はずかしくないん。」
と聞いてきました。母はきっと、自分の耳が不自由なために、息子に迷惑をかけているのではないかと心配したのだと思います。僕は、それまで以上に強く、母の役に立ちたい、支えたいと思っていたので、
「別に嫌じゃないよ。だって、母さんは、聞き取りにくくて困るだろ。」
と答えました。

中学校では先日、人権学習の時間に担任の先生が、本物の補聴器を付けて聞き取りの体験をさせてくださいました。人の声より、鉛筆を走らせる音、プリントをめくる音、何かが落ちた音など周囲の音がたくさんあって、本当に拾いたい音が耳に入ってこないことがさらによく分かりました。

僕は、今、卓球部に入っていますが、始めたばかりなのでまだまだ下手です。要領も分からず、注意されて嫌になるときがあります。でも、そんな時、仲間が教えてくれたり、助けてくれたりします。自分が困っているとき、仲間の支えが本当に嬉しいしありがたいと感じています。

人には苦手なことが必ずあると思います。僕が、部活動で仲間に助けてもらっているように、母が困っているなら僕が助けます。僕だって毎日、母に助けられ、支えられて生活をしているからです。

僕は、障がいがあってもなくても、困っている人がいれば、助け合う世の中になってほしいです。そのためには、まず、周りの人が困っていることに気づくことが必要だと思います。そして、助けることをためらわず、勇気をもって行動することが大切だと思います。自分が行動を起こすことで、周りの人を変えることができると思います。

僕が、この発表をしようと思ったのは、母のことを知ってもらうことで、耳の不自由な人の思いを知ってもらえる、と思ったからです。そのことが周りの人の考えを変える一歩になるのではないかと思いました。これまでの僕は、人前で自分の考えや気持ちを伝えることが得意ではありませんでした。でも、いつも母にしているように、大きな声でゆっくり、はっきりと伝えたいと思います。母や周りの人たちがわかりやすいように、心を込めて伝えたいと思います。そして、これからも全ての人が幸せになるように、僕自身が、人権のことや障がいのある人たちのことについてもっと勉強していきたいです。

「見えない障がい」と向き合う

城東高等学校　一年
実松　涼香

私は高校が家から遠いため、高校生活とともに、汽車通学を始めました。田舎とは言え利用者は多く、座席に座れない人ももちろんいます。それはつい先日、いつも通り汽車で家に帰るときのことでした。

朝早くから、部活もこなして夜遅くまでの学校生活に、私は疲れてクタクタになっていました。今日こそは座りたい、と思いながら乗った汽車は、いつも通り満席で、私は仕方なくドア付近にもたれかかりました。

しかし私の次にやってきた乗客は、空いていた優先席に迷うことなく腰を下ろしたのです。

優先席は少しだけですが色が違うし、何より見えやすいところに「優先席」と書かれています。なのによっぽどのことが無いかぎり、気づかないことはないと思います。

座りたい気持ちは私にもよくわかります。ですが、それを我慢できずに、優先席を必要としない人が優先席に座るのは言語道断だ、という行き場のない怒りがこみ上げてきました。私はやりきれない気持ちのまま、目的地に到着した汽車を後にしました。

家に帰った私は、愚痴半分で、母にこのことを話しました。同情の言葉が返ってくると思っていた私に母は、予想外の言葉を投げかけてきたのです。

「本当にその人は、優先席の必要ない人だったの？」

次の瞬間、母の言葉の真意が分かり、私の心に突き刺さりました。私は見た目だけで人を判断し、悪者扱いにしてしまっていたのです。そのことに気がつき、私はとても恥ずかしく思いました。

「見えない障がい」という言葉があります。一見しただけでは障がいがあるのかどうか分からない障がいのことです。白杖や車椅子を使う身体障がい者だけが、障がい者ではありません。発達障がい、知的障がい、視覚障がいや聴覚障がい、器官などの「内部障がい」などがそうです。

こうした障がいのある人は、障がい者だと気づかれないことも多いため、公共の場で手助けを受けにくいと言われています。

優先席に座ったその人に「見えない障がい」があるのかどうかは、本当のところはわかりません。でもあの時は、反射的に怒ってしまったせいもあって、優先席に座ったあの人は「見えない障がい」のある人なのかも知れないという想像力を、めぐらせることができませんでした。

優先席に座る人を見て、外見から「あの人は健常者だろう」と決めつけて、内心勝手に怒ったままでいることと、「もし障がいがあるのなら、何か力になれることはないか」と気遣いのまなざしを送ることとの間には、相当な差があります。

あのときの私のような感じで、心が怒ったままになっていると、日常に不満が鬱積して、それがさらに弱者を攻撃するエネルギーに変わっていくかもしれません。現代は不寛容の時代と呼ばれていますが、不満のはけ口として、必要以上に他者を攻撃するという今の時代の風潮が作りだされているような気がしました。

まるで差別が引き起こされるメカニズムを心の内に見たような気がして、私はヒヤリとしました。

今回のことから学んだことは、とてもシンプルな結論です。結局私は、人を思いやる気持ちを持つことが、一番大切なのだと思いました。一人ひとりが、もっとゆとりをもって、想像力をもって注意深く生きることができたら、「見えない障がい」などで不自由をしている人も、もっと生きやすく感じられる社会ができると信じています。

サン＝テグジュペリの「星の王子さま」にこんな言葉があります。「ぼくの秘密をいうよ。すごくかんたんなことだ。心で見なくちゃ、ものごとはよく見えないってことさ。かんじんなことは、目に見えないんだよ」

正しくものを見ているつもりでも、損得や感情にとらわれて、自己中心的で勝手な判断基準で物ごとを見て思いこんでしまう。この言葉は、そんな人間の愚かさに気づかせてくれます。

先入観にとらえられて、目の前の人を見ようとしなかったのは、私自身でした。「見えない障がい」は、むしろ私の心の内にあったと言えます。そのことを、私は強く実感できた、今回の出来事でした。

標語ポスター部門

知事賞

大俣小学校 1年 板東 将大

内町小学校 3年 淺川 寛貴

土成小学校 2年 藤田 まりん

知恵島小学校 5年 後藤田 晴海

井内小学校 4年 馬場 榛貴

小松島南中学校 1年 岩本　紅葉

太田小学校 5年 長野 愛彩

三加茂中学校 3年 吉田 竜二

阿波高等学校 3年 吉本 美嶺

阿南支援学校 ひわさ分校
高等部1年 中野 秀太

作詩作曲部門

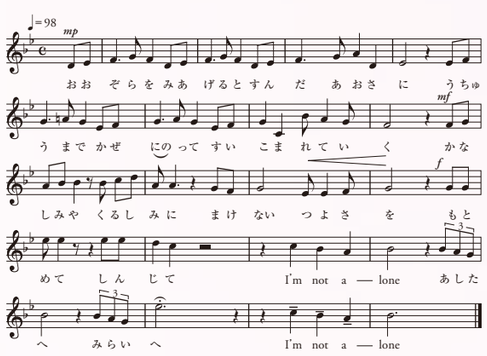
知事賞

I’m not alone

富岡東中学校 3年
作詩作曲／濵渦 美緒

1. 大空を 見上げると　澄んだ 青さに
宇宙まで 風に乗って　吸いこまれていく
悲しみや 苦しみに　負けない強さを
求めて 信じて　I’m not alone
明日へ 未来へ　I’m not alone

2. いつの日か 旅に出ると　人のぬくもりに
美しい愛と“いのち”が　あふれていたよ
扉を　開けたら　前に向かって
手と手を　つないで　I’m not alone
明日へ 未来へ　I’m not alone



自分の気持ち

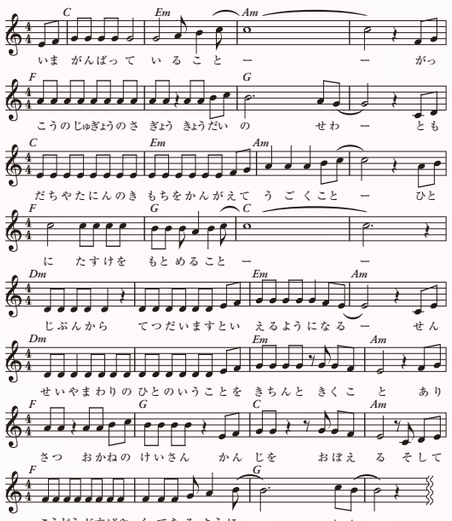
阿南支援学校 高等部
作詩作曲／人権サークルさわやかクラブ

いま　がんばっていること
学校の授業の作業　兄弟の世話
友だちや他人の気持ちを考えて動くこと
人に助けを求めること
自分から「手伝います」と言えるようになる
先生や周りの人の言うことをきちんと聞くこと
あいさつ　お金の計算　漢字をおぼえる
そして　行動が素早くできるように

いま　こころがけていること
次に自分が何をしたら良いか考えている
ルックスよりも心で語り合う
人にいじわるをしない　助け合う
困っている人を助ける
給食を残さない　大きな声で歌う
身だしなみを整える　家の手伝いをする

こんな人になりたい
自分の体調をきちんと伝える
人に気をつかえる人になりたい
相手を尊重できる人
困ってる人を助けることができる人
優しい人　働く人　あいさつができる人

こんな人になれますように



理事長賞

【意見発表に係る作文】
阿波中学校 1年・原和那／鳴門市第二中学校 2年・和田津朋花／佐那河内中学校 2年・秦遥俊／半田中学校 3年・宮田杏奈／三加茂中学校 3年・川原菜穂／富岡東高等学校 1年・井上朝稀／富岡東高等学校 2年・福良紗麗／徳島文理高等学校 2年・加藤綺音

【作詩作曲】
南部中学校 3年・上原蘭夢・坂東蒼／小松島中学校 3年・長谷川 菜月／阿波中学校 3年・井口未結・伊澤 花菜／城東高等学校 1年・安野亜実／城東高等学校 1年・森本 真央／徳島市立高等学校 1年・岡川 鈴佳

【標語ポスター】
岩脇小学校 1年・則永崇太／土成小学校 1年・岡本 陸勇／土成小学校 1年・平島 暖大／半田小学校 1年・尾形 駿／半田小学校 1年・谷 龍星／半田小学校 1年・豊原 颯人／貞光小学校 1年・林明日香／富田小学校 2年・富士谷 夏海／川内北小学校 2年・今川 幸大／桑島小学校 2年・吉田楓香／一条小学校 2年・冷 佩沢／土成小学校 2年・森 菜純／穴吹小学校 2年・佐古 康惇／由岐小学校 2年・濱名 海里／松茂小学校 2年・開野 歩隼／川内南小学校 3年・津田 夏陽／里浦小学校 3年・石田 謙心／堀江南小学校 3年・戎谷 陽佑／板東小学校 3年・和田 千夏／土成小学校 3年・三原 昂大／江原南小学校 3年・南 雄太／王地小学校 3年・大野 誉将／相生小学校 3年・龍田 葵／加茂小学校 3年・矢石 心美／宮小学校 4年・森 一晃／吉井小学校 4年・中田 明香里／新野東小学校 4年・朝海 直之／上勝小学校 4年・清原 夏旺／神宅小学校 4年・蔭西 結愛／太田小学校 4年・原田 夢人／林崎小学校 5年・天野 里咲／大津西小学校 5年・中野 蒼空／土成小学校 5年・大塚 徠斗／松茂小学校 5年・関口 一花／貞光小学校 5年・久保田 昇輔／阿南支援学校小学部 5年・久保 朱里／内町小学校 6年・清重 登揮／内町小学校 6年・西谷 航／南井上小学校 6年・林 優花／富岡小学校 6年・村上 玲奈／飯尾敷地小学校 6年・青木 裕斗／飯尾敷地小学校 6年・佐藤 彩名／一条小学校 6年・井門 ほのか／西井川小学校 6年・眞鍋 里菜／阿南支援学校小学部 6年・池添 透真／羽ノ浦中学校 1年・川野 ほのか／富岡東中学校 1年・内村真悠／三加茂中学校 1年・山岡 泰良／鳴門市第二中学校 2年・田渕 杏生／鷲敷中学校 2年・下北 桃香／八万中学校 3年・元木 彩恵／川内中学校 3年・岡本 紗矢香／国府中学校 3年・日下陽香／北井上中学校 3年・吉川 琴絵／阿南中学校 3年・西岡 将太／富岡東中学校 3年・米本 千尋／阿波中学校 3年・田處 優花／阿波中学校 3年・坂東 拓馬／美馬中学校 3年・坂本 百霞／藍住東中学校 3年・勝野 竜駿／徳島北高等学校 1年・武林 樹／小松島高等学校 1年・湯浅 樹梨亜／鳴門高等学校 1年・藤川 愛／名西高等学校 1年・中野 果梨／脇町高等学校 1年・古川 綾／徳島聴覚支援学校高等部 1年・高橋 憂／国府支援学校高等部 1年・西村 風輝／みなと高等学園 1年・島田 隼／みなと高等学園 1年・南 洸希／徳島科学技術高等学校 2年・塩田 毬乃／徳島商業高等学校 2年・湯浅 まなみ／富岡西高等学校 2年・住友 優香／富岡西高等学校 2年・齋里菜／新野高等学校 3年・北島 茉李／阿波高等学校 3年・長濱 綾花

教育長賞

【意見発表に係る作文】
木頭中学校 2年・瀬戸本 花菜／福井中学校 3年・影田 壮佑／城東高等学校 2年・増田 妃紗／池田高等学校 3年・松浦 彩純

【作詩作曲】
吉野川市立 川島中学校 2年・石田 なおみ・多田海乃／徳島視覚支援学校・中学部／城東高等学校 1年・長江 柚季／徳島北高等学校 1年・坂本 萌歌／城東高等学校 2年・柏原 萌海

【標語ポスター】
池田小学校 1年・鈴木 凜／海南小学校 1年・堀内 ひなた／北島小学校 1年・大道 彩花／八万南小学校 2年・村上 晴太／美馬小学校 2年・篠原 羽菜／由岐小学校 2年・濱名 碧海／太田小学校 2年・藤本 漣也／三庄小学校 2年・松浦 彩莉／八幡小学校 3年・管尾 紗優香／太田小学校 3年・鶴野 さくら／足代小学校 3年・谷藤 柚菜／御所小学校 4年・三木 真優／脇町小学校 4年・逢坂 飛龍／馬路小学校 4年・森 智優／生比奈小学校 4年・西濵 穂香／神宅小学校 4年・清水 唯吹／箸蔵小学校 5年・泉宮 陸玖／浦庄小学校 5年・外山 大貴／千松小学校 6年・佐子 開至／桑島小学校 6年・鳥羽 陽名／桑島小学校 6年・豊田 凌平／一条小学校 6年・福田 すみれ／芝生小学校 6年・高尾 音愛／海部小学校 6年・坂本 蒼樹／鴨島第一中学校 1年・前田 雪乃／藍住中学校 2年・富田 愛翔／羽ノ浦中学校 3年・西谷 優花／阿波中学校 3年・高橋 凜香／阿波中学校 3年・深田 菜央香／池田中学校 3年・三嶋 礼華／藍住東中学校 3年・横川 沙弥／三加茂中学校 3年・吉田 愛香／徳島北高等学校 1年・田中 絵梨奈／鳴門高等学校 1年・磯 真衣香／みなと高等学園 1年・谷崎 未悠／みなと高等学園 1年・井上 朝稀／富岡西高等学校 1年・村田 滉悠／富岡西高等学校 2年・青木 菜那／川島高等学校 2年・宮本 陸／みなと高等学園 1年・高橋 綺音／国府支援学校高等部 3年・七條 魁／上田 千春／国府支援学校高等部 3年・長谷川 菜月／阿波中学校 3年・井口 結／伊澤 花菜／城東高等学校 1年・森本 真央／徳島市立高等学校 1年・岡川 鈴佳

気軽に利用できるみんなのあいぽーと徳島です　あいぽーと徳島　徳島県立人権教育啓発推進センター　770-0873 徳島市東沖洲2丁目14 沖洲マリンターミナルビル内tel.088-664-3719 fax.088-664-3727 http://www.aiport.jp
開館：午前10時から午後6時まで
休館：毎週月曜日（祝日の場合はその翌日）と年末年始